

第13回 ゆりかご幼稚園定期演奏会

森のふくろう音楽会

とき:平成 25 年 12 月 11 日(水)

ところ:みなとみらい 小ホール

開場 午前 9 時 15 分~

開演 午前 9 時 30 分~

プログラム

1.オープニング ~園歌~

2.ふくろう組(年長児)の歌 指導 石田 直子 ピアノ 石田 直子
1.「かぜもゆきもともだちだ」 2.「ともだちはいいもんだ」

3.うさぎ組(年中児)の器楽演奏と歌 指導 森本 莉央 ピアノ 渡辺 久美
「サウンドオブミュージックメドレー」
1.「ドレミの歌」 2.「エーデルワイス」 3.「一人ぼっちの羊飼ひ」

4.りす組(年少児)の歌と器楽演奏
指導 上村 瑞枝・飯塚 裕美 ピアノ 飯塚 裕美・石田 直子
1.「ジングルベル」 2.「たのしいね」 3.「森のクリスマス」
4.「小さいおてて」 5.「サンタが町にやってくる」

5.器楽合奏(年長児・コーラスけやきの会・教職員)
指導 石田 直子 ピアノ 石田 直子 コーラス指導:野口 千代子先生

「愛と 祈りと 喜びと」~ほのかなり 花のかほり~
(ショパン作曲 プレリユード7番イ長調より)

構成・編作曲 平山 寮 作詞 荒井 晶子 指揮 上村 瑞枝

6.サウンド オブ ミュージック ~ゆりかごバージョン~

公開保育 ～くるみまついの様子♪～

11月16日(土)・17日(日)の2日間にわたって行われました。

ゆりかごの『くるみまつい』は、他に比類のない、本園独特の行事であり、子どもの真の姿(内在する真の子どもの力)を発見いたします。

子どもがひたすら真理を追求してやまない、探究力に対して、私たち大人は謙虚に脱帽です。心からの賞賛を送りましょう。

ここで保護者の方々から頂いた感想をご紹介します。



ティールームでおもてなしをしている様子



ティールームでお茶を運び、おもてなしをする姿

息子はお客さんとして参加した時、生まれて初めて欲しいものを自由にお買物をし、目をキラキラさせていました。「〇〇円です。」と言われて、言われた分のお金を出せたのはビックリしました。自分が欲しいと自ら思ったものだけだけに真剣でした。

お店屋さんでは、最初は緊張してしまい気乗りしない様子でしたが、うさぎ組のお兄さんが頑張る姿を見て、大きな声で「いらっしゃいませ。」「ありがとうございました。」と言っていました。お兄さんの存在絶大だなと実感しました。

すごいなと思ったのは、くるみまつり中、園児が遊びに走らずにお買物に集中していた事です。また、にぎやかであっても叫び声など聞こえませんでした。

ゆりかごの園児さんは、本当に素晴らしいなと思いました。

また、K君が20円しかもっていきなくてみかんを買いに来た時、お兄さんが30円出してあげていた姿に感動しました。兄弟と言う事もありますが、「買えないから我慢だよ。」ではなく「買いたいのには足りないなら僕が出してあげよう！」と考えられるお兄さんに拍手を送りたい気持ちでした。

ゆりかご幼稚園に入園し、自分でも驚くのが園児の良い所ばかりに目が行くようになった事です。きっとまだ子どもですし「???」と思う事もあるはずですが、全く気が付きません。だから、とっても気持ち良く子ども達と接せます。

モンテッソーリの思想、先生方の日々の関わり、ご家族の子どもへの愛情の注ぎ方どれも本当に素敵だなと改めて思いました。

年少児のお母様より

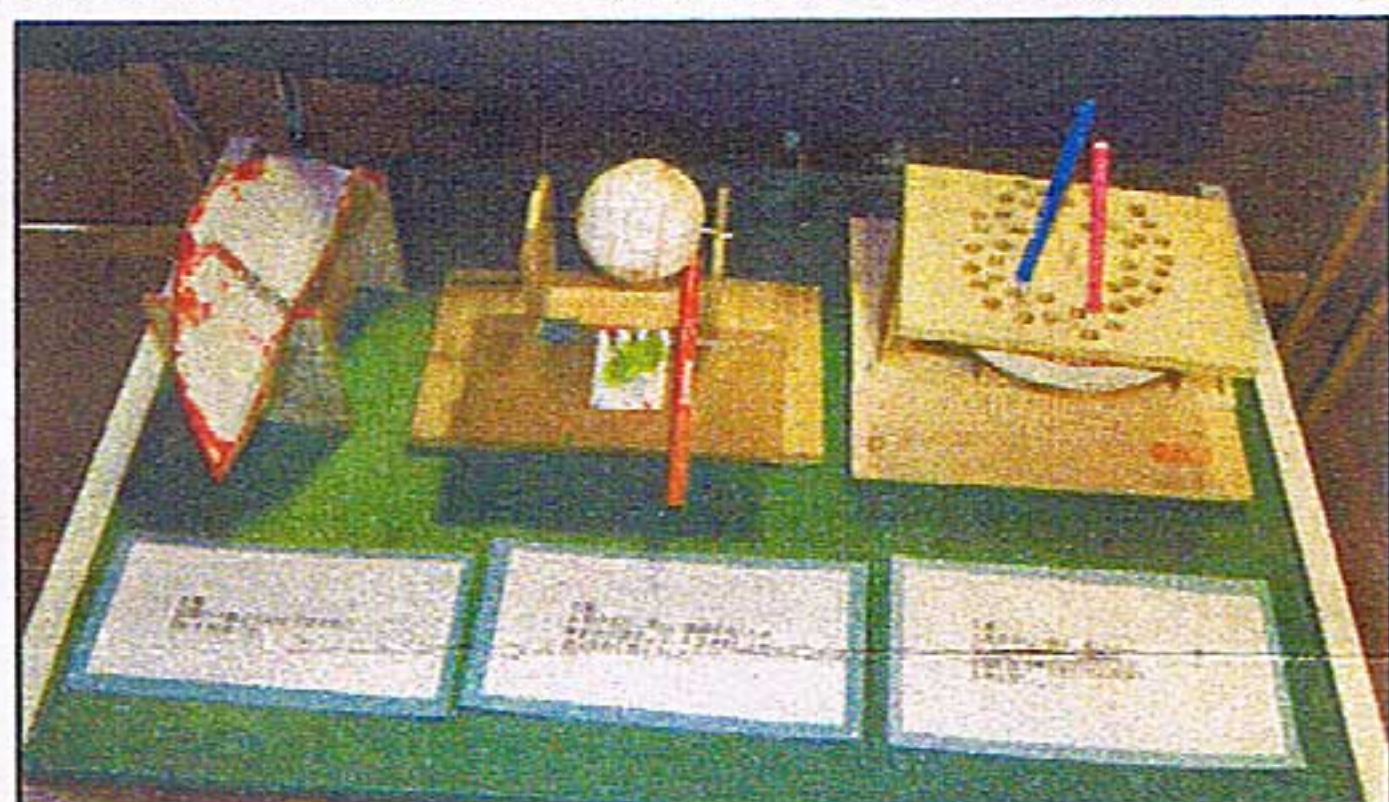
きらめく 生命の星地球と惑星



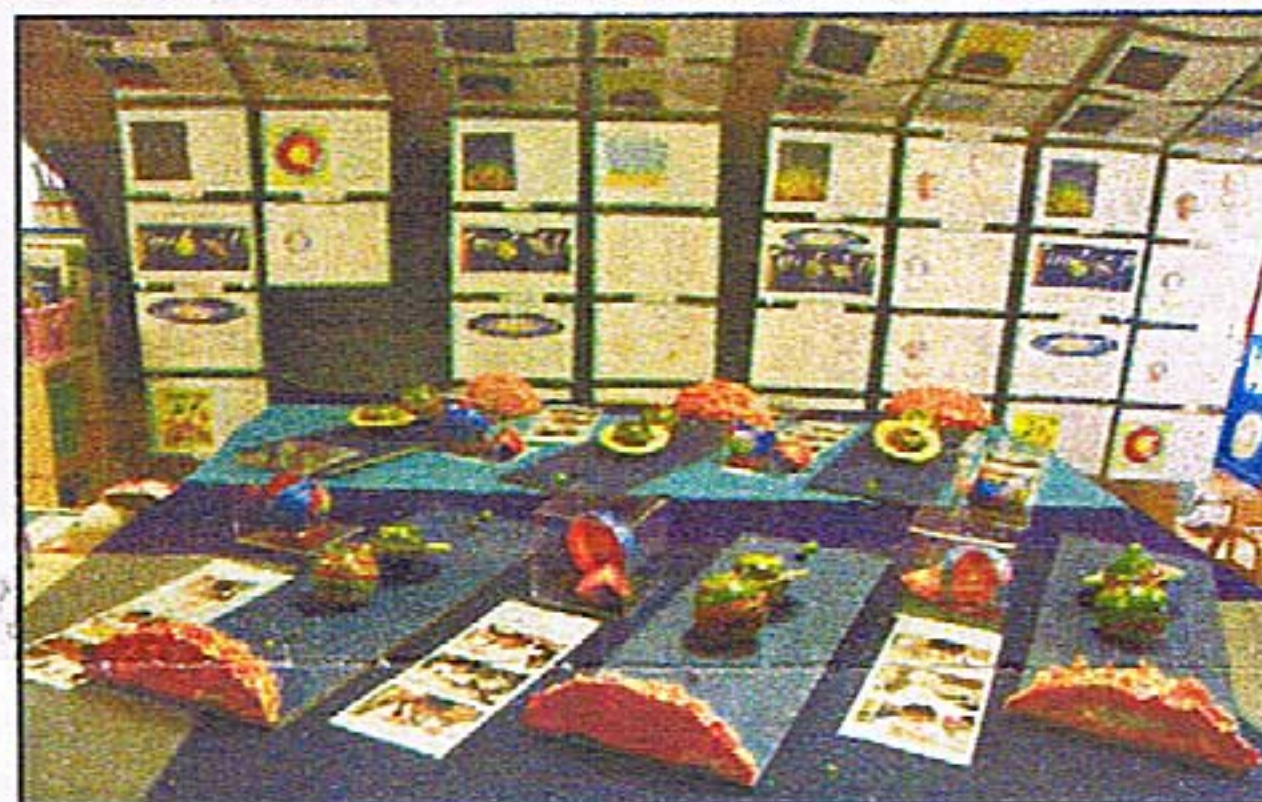
今年度のくるみまつりでは、3階の絵本子ども図書館に於いて年長児のモンテッソーリ課外活動『きらめく生命の星地球と惑星』の展示を行いました。

粘土を丸めたり、色塗りをして完成させた模型と形そして、惑星太陽や地球の仕組みについて1人一人が夢中になって活動を行いました。

来場された方々は、地球と惑星について積み重ねてきたお子様方の努力の成果に驚き、感動されていました。



子ども達と惑星を製作する為、工夫して準備し使用した道具類



年長児による宇宙のお仕事の展示

3階の宇宙の作品は、圧巻でした。

幼稚園児でもこれだけの事が出来るのかとただただ感心するばかりでした。

そして、そのような環境をご用意くださるこの幼稚園は、すごい所だと改めて思いました。

今年も本当に沢山の方から心のこもった手作り品とクッキーを提供いただきました。

その品々にお母様方の深い愛情と大きな優しさを感じました。

ご購入くださったかたもみなさん笑顔でした。

なんだか、あたたかな気持ちの橋渡しをさせていただいたような…

そんな幸せな2日間でした。

本当に沢山の愛であふれる幼稚園ですね。

年長児のお母様より



お茶屋さんでお客様をお迎えする様子



両替屋さん 10円玉を真剣に数えて交換します。



果物屋さん
「いらっしゃいませー！」と元気いっぱい活躍

お天気にも恵まれ、園庭での活気あふれるくるみまつりとなった事とても喜ばしく思います。

それぞれ子ども達が、お店の役割を理解して積極的にお仕事に取り組んでいた事に感心致しました。年少の時には「ママと一緒に」「ママがいい。」と母離れできなかった娘も今年、年中では「ママと違うお仕事がいい。」と自分から言い出しました事にもものすごい成長を感じ取りました。

また、仕事も自分から銀行屋がやりたいと言い、来年はティールームをやりたい事を積極的に意思表示できるようになった事にも成長をよみ取りました。

子ども達がひとまわりもふたまわりも成長できるくるみまつりというすてきな機会を与えてくださった事にとっても感謝しております。ありがとうございました!!

年中児のお母様より

今月のよみきかせ絵本

3階の踊場にて
毎月、絵本を展示して
おります。
手に取ってお子様と
お楽しみください。



大型絵本
「モチモチの木」

作者：斎藤隆介
絵：滝平二郎

「しずかなおはなし」

「ひやしんす」

「かにむかし」

「スーホの白い馬」

「こぶじいさま」日本の昔話

「かもさんおとおり」

「とべバツタ」

「かぜのこ」

「セロひきのゴージュ」

「子うさぎましろのお話」

「おおきなおおきな おいも」

作：サムイル・マルシャーク 絵：ウラジミル・レーベデフ 訳：うちだ りさこ

作者・絵：平山 和子 監修：浅山 英一

作者：木下 順二 絵：清水 昏

再話：大塚 勇三 絵：赤羽 末吉

再話：松居 直 絵：赤羽 末吉

作者・絵：ロバート・マックロスキー 訳：わたなべ しげお

作者・絵：田島 征三

詩：みやち としこ 染：みずかみ えつの

作者：宮沢 賢治 絵：茂田井 武

作者：ささき たづ 絵：みよし せきや

作者・絵：赤羽 末吉

ドッジボール大会

11月8日(金)に東小田保育園のお友達と
ゆりかご幼稚園の年長児によるドッジボール
大会を行いました。

応援に駆け付けてくださいました保護者の皆様あ
りがとうございました。

保育園のお友達と正々堂々勝負し、初めてボール
をあてる事が出来たお友達やお互いに声を掛け
合うなどお子様方のチームワークと情熱で試合を
行いました。

終了後に、保育園さんからカルピスをごちそうして
もらい、交流の時間を過ごす事が出来ました。

2月のドッジボール大会に向けて、本番ではひとり
ひとりが力を十分に発揮できますよう更に練習を
重ねて参ります。

平成26年度の

新しいお友達をお迎えして

～縦割りの活動・縦割りの素晴らしさ～

11月2日(土)に平成26年度ゆりかご幼稚園
入園審査を無事に行うことが出来ました。

まだ、小さなお子様方が緊張しながらお父様、
お母様と共にいらしてお仕事やお集まりなど活動
を行いました。

今年も年長さんのふくろうさんが新しいお友達
のお手伝いをしていただき、名札を付けたり「何の
お仕事がしたい？」と緊張しているお子様に寄り
添った関わりをしてくださいました。

年長さんの丁寧できめ細やかな関わりによって
緊張がだんだんと和らぎ、お子様方も自然と興味
ある活動を見つけて集中してお仕事をする姿が
見られました。

日々の幼稚園生活の中で培われている縦割り活動の
関わりを発揮している姿が素敵でした。